

経済指標ウォッチャー

米ISM非製造業景況感指数 12月は市場予想を上回る上昇

活動制限の長期化でサービス業景況感は再び低下の可能性も

ISM非製造業景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）がサービス業を中心とする非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国の非製造業の景況感を示す指標のひとつ。毎月第3営業日に公表される。米国GDP（国内総生産）において非製造業は全体の約7割を占めていることから、製造業景況感指数より重要と考える投資家も多いと言われる。製造業景況感指数と同様、50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

サービス業の景況感は3ヵ月ぶりに上昇

全米供給管理協会(ISM)が1月7日に公表した、2020年12月の非製造業景況感指数は57.2（市場予想:54.5）と、11月の55.9から上昇しました(図表1)。好不況の判断の節目となる50を上回り、新型コロナウイルスの感染が拡大する前の2020年2月の水準に迫りました。前月比で上昇するのは3ヵ月ぶりです。

12月は、建設や公益、輸送など14業種において景況感の改善が報告された一方、娯楽や宿泊・飲食サービスなどの4業種では景況感の低下が報告されました。

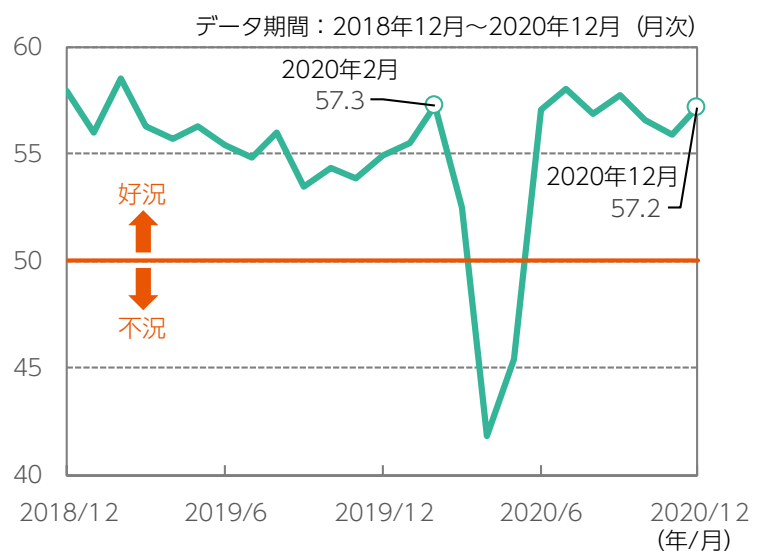
活動制限の強化で一時解雇等が増加

主な構成指数別では、景況指数が59.4(前月比+1.4)、新規受注が58.5(同+1.3)が前月から上昇となりました。一方、雇用は48.2(同-3.3)と、再び好況・不況の節目となる50を割りこみました(図表2)。活動の制限強化で飲食店等を中心に一時解雇が増加したことなどが影響したものと考えられます。

2020年末に追加経済対策が成立しました。また、バイデン次期大統領は、就任後に家計への現金給付や失業対策を中心とした追加の経済対策を実施する意向を示しており、米景気の早期回復が期待されます。

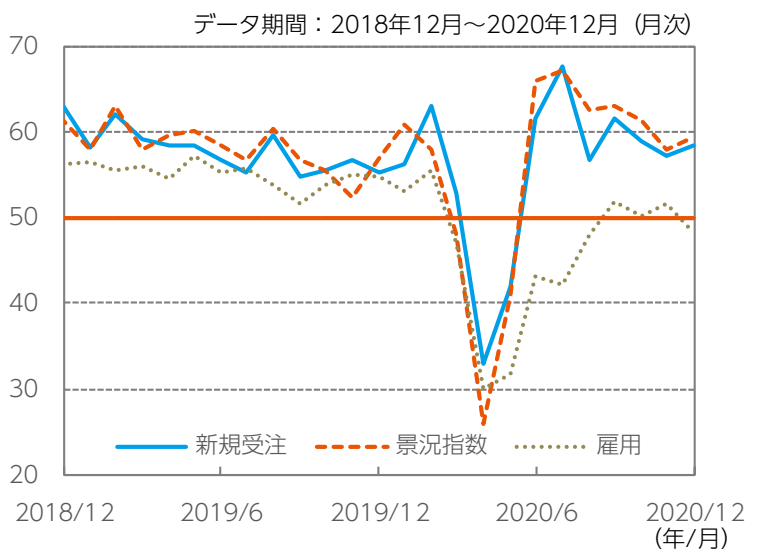
米国内でもワクチン接種が開始され、感染抑制への期待が高まりますが、ワクチン普及が想定よりも遅れていることなどから、経済活動の正常化まで時間を要するとみられます。店舗の入店制限や営業時間の短縮などの活動制限が長引くこととなれば、サービス業の景況感は再び低下することも予想されます。

図表1：サービス業の景況感が上昇



※ISM非製造業景況感指数の推移

図表2：活動制限の強化で雇用が再び低下



※ISM非製造業景況感指数（構成指数）の推移

出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>